

令和 3 年度

事業報告・財務報告書

令和 3 年度	事業報告
令和 3 年度	財産目録
令和 3 年度	法人全体 計算書類・附属明細書
令和 3 年度	社会福祉事業本部拠点区分 計算書類・附属明細書
令和 3 年度	社会福祉事業さわやかワーク中央拠点区分 計算書類・附属明細書
令和 3 年度	公益事業本部拠点区分 計算書類
令和 3 年度	収益事業本部拠点区分 計算書類・附属明細書

社会福祉法人 中央区社会福祉協議会

目 次

1	事業報告	
	新規・充実事業の実施結果	1
I	社会福祉事業本部拠点区分	
1	法人運営	3
2	地域福祉事業	8
3	小地域活性化事業	10
4	虹のサービス事業	12
5	成年後見支援事業	14
6	ボランティア活動推進事業	18
7	健康福祉まつり事業	21
8	地域活動情報等発信事業	21
9	災害ボランティア育成支援事業	21
10	高齢者食事サービス事業	22
11	ファミリー・サポート・センター事業	23
12	コミュニケーション支援事業	24
13	障害者外出介護事業	25
14	チャレンジ支援貸付事業	25
15	生活福祉資金等貸付事業	26
16	福祉事業基金	27
17	ボランティア基金	27
18	在宅福祉サービス推進基金	27
19	歳末たすけあい事業	28
	赤い羽根共同募金事業	29
20	地域福祉コーディネーター事業	30
21	生活支援コーディネーター事業	32
II	社会福祉事業さわやかワーク中央拠点区分	
1	さわやかワーク中央	33
2	障害者就労支援センター事業	34
III	公益事業本部拠点区分	
1	シルバーワーク中央事業	36
IV	収益事業本部拠点区分	
1	自動販売機設置事業	37
2	駐車場事業	37
	令和3年度各拠点・事業決算総括表	38

2 財務報告

(1) 財産目録	42
(2) 法人全体	
(計算書類)	
資金収支計算書 (会計基準第1号第1様式)	46
事業活動計算書 (会計基準第2号第1様式)	48
貸借対照表 (会計基準第3号第1様式)	50
資金収支内訳表 (会計基準第1号第2様式)	51
事業活動内訳表 (会計基準第2号第2様式)	53
貸借対照表内訳表 (会計基準第3号第2様式)	56
計算書類に対する注記 (法人全体用 別紙1)	59
(社会福祉事業区分 内訳表)	
社会福祉事業区分資金収支内訳表 (会計基準第1号第3様式)	64
社会福祉事業区分事業活動内訳表 (会計基準第2号第3様式)	66
社会福祉事業区分貸借対照表内訳表 (会計基準第3号第3様式)	69
(附属明細書)	
寄附金収益明細書 (会計基準別紙3②)	74
補助金事業等収益明細書 (会計基準別紙3③)	75
事業区分間及び拠点区分間繰入金明細書 (会計基準別紙3④)	77
基本金明細書 (会計基準別紙3⑥)	78
(3) 社会福祉事業本部拠点区分	
(計算書類)	
資金収支計算書 (会計基準第1号第4様式)	80
事業活動計算書 (会計基準第2号第4様式)	84
貸借対照表 (会計基準第3号第4様式)	88
計算書類に対する注記 (拠点区分用 別紙2)	89
(附属明細書)	
基本財産及びその他の固定資産の明細書 (会計基準別紙3⑧)	94
引当金明細書 (会計基準別紙3⑨)	95
拠点区分事業活動明細書 (会計基準別紙3⑩)	96
積立金・積立資産明細書 (会計基準別紙3⑫)	121
サービス区分間繰入金明細書 (会計基準別紙3⑬)	122
サービス区分資金収支計算書 (会計基準別紙3⑩-1)	123
(4) 社会福祉事業さわやかワーク中央拠点区分	
(計算書類)	
資金収支計算書 (会計基準第1号第4様式)	166
事業活動計算書 (会計基準第2号第4様式)	168
貸借対照表 (会計基準第3号第4様式)	171
計算書類に対する注記 (拠点区分用 別紙2)	172

(附属明細書)	
基本財産及びその他の固定資産の明細書 (会計基準別紙3⑧)	176
拠点区分事業活動明細書 (会計基準別紙3⑩)	177
サービス区分資金収支計算書(会計基準別紙3 (⑩-1))	180
就労支援事業別事業活動明細書 (会計基準別紙3⑮)	184
就労支援事業製造原価明細書 (会計基準別紙3⑯)	185
就労支援事業明細書 (会計基準別紙3⑲)	186
(5) 公益事業本部拠点区分	
(計算書類)	
資金収支計算書 (会計基準第1号第4様式)	188
事業活動計算書 (会計基準第2号第4様式)	190
貸借対照表 (会計基準第3号第4様式)	192
計算書類に対する注記 (拠点区分用 別紙2)	193
(6) 収益事業本部拠点区分	
(計算書類)	
資金収支計算書 (会計基準第1号第4様式)	196
事業活動計算書 (会計基準第2号第4様式)	198
貸借対照表 (会計基準第3号第4様式)	200
計算書類に対する注記 (拠点区分用 別紙2)	201
(附属明細書)	
基本財産及びその他の固定資産の明細書 (会計基準別紙3⑧)	204
拠点区分事業活動明細書 (会計基準別紙3⑩)	205
サービス区分資金収支計算書(会計基準別紙3 (⑩-1))	207

令和3年度 新規・充実事業の実施結果

「令和3年度事業計画・収入支出予算書」で定めた新規・充実事業について、以下のとおり実施し、事業の充実を図りました。

なお、令和3年度においては、令和2年度に引き続き新規・充実も含めすべての事業において、新型コロナウイルス感染拡大防止の観点から、真にやむを得ない場合に中止・延期や利用自粛の要請を行ったほか、オンラインによる会議の開催をはじめ、独自の感染予防マニュアルや感染防止資器材の配置など可能な限りの対策を講じながら実施しました。

事業名	実施内容・実績
<p><新規></p> <p>「第2期中央区地域福祉活動計画」「社協発展・強化計画」の推進</p>	<p>中央区地域福祉活動計画推進評価委員会において、「第1期計画」(計画期間:平成28年度から令和2年度)について4つの具体的な取り組みごとに、実績や課題をふまえた評価を行い、報告書を作成しました。また、新たに策定した「第2期計画」(令和3年度から令和8年度)の着実な推進を図るとともに、社協として取り組むべき事業や組織・経営基盤の強化に向けた計画である「社協発展・強化計画」を策定し、既存事業の見直しや新たな事業の創出に取り組んでいます。</p> <p>中央区地域福祉活動計画推進評価委員会 開催回数:1回</p>
<p><新規></p> <p>日本橋地域における居場所づくり</p>	<p>日本橋浜町3丁目に多世代交流スペース『はまる一む』を令和3年6月から開設し、「おとなりカフェ・ちょこっと相談会(コミュニティカフェ兼福祉相談会)」を実施するなど、多世代交流及びアウトリーチの拠点として活用しました。また、「地域支えあいづくり協議体」等による他機関との連携を強化し、地域課題の解決に向けた取り組みを推進しました。</p> <p>来所者数:延766名 相談件数:71件</p> <p>地域活動の取り組み:高齢者を対象としたスマホ相談会、交流会の開催、「おとしより相談センター」が実施する事業、未就学児を対象とした「からだのおはなし会」の開催等。</p>
<p><新規></p> <p>中央区地域生活支援拠点としての機能強化</p>	<p>中央区の地域活動支援拠点等(ネットワーク)において、「さわやかワーク中央」は体験の機会・場として、「中央区障害者就労支援センター」は、緊急時の受け入れ対応等相談機能を担う事業所としてそれぞれ登録し、区内関係事業所との連携強化を図りました。</p>

<p><充実></p> <p>成年後見支援事業の充実</p>	<p>地域で活動する権利擁護支援の関係者に対して、中央区における成年後見制度利用促進についての情報提供を積極的に行い、制度への理解促進に取り組みました。また、司法を含めた幅広い専門職団体や地域の関係者が参加し、協働する「権利擁護支援地域関係者ネットワーク連絡会」を創設し、高齢者・障害者など、支援を必要とする人を早期に発見して適時適切な支援につなげ、地域で見守ることができる体制の整備を図りました。</p> <p>権利擁護支援地域関係者ネットワーク連絡会 開催回数：1回 参加団体：23団体 出席者数：34名</p>
<p><充実></p> <p>災害ボランティアセンター機能の充実</p>	<p>大規模自然災害発生時に災害ボランティアセンターを円滑に設置・運営できるよう、区の関連部署および銀座 Blossam 指定管理者との3者協議を初の試みとして行い、現状における課題点等を共有しました。また、ボランティア向け講座とセンター運営訓練の連動性を高めたことで、講座受講者がセンター運営訓練にも参加し、より実践的なスキルアップにつながりました。</p> <p>災害ボランティア講座 開催回数：1回 参加者数：14人 災害ボランティアセンター運営訓練 開催回数：1回 参加者数：30人（うち講座受講者4人）</p>

1 法人運営

170,803,104円

(1) 理事会

【第1回 新型コロナウイルス感染拡大防止のため、「決議の省略」により開催】
(決議があったものとみなされた日：5月20日(木))

議案第1号 令和2年度決算

議案第2号 中央区社会福祉協議会理事及び監事候補者

議案第3号 中央区社会福祉協議会評議員候補者の推薦

議案第4号 中央区社会福祉協議会評議員選任・解任委員会委員の選任

議案第5号 中央区社会福祉協議会副会長兼常務理事に対する報酬等の改定

議案第6号 中央区社会福祉協議会社会福祉充実計画の変更

議案第7号 第1回評議員会の招集

報告事項 本会職員の人事異動について等7件

【第2回 6月16日(水)開催】

議案第1号 中央区社会福祉協議会会長、副会長及び常務理事の選定について

議案第2号 介護保険・社会福祉事業者総合保険における役員賠償責任補償
オプション特約の追加について

報告事項 第30期中央区社会福祉協議会評議員の選任について等4件

【第3回 10月12日(火)開催】

議案第1号 中央区地域福祉活動計画推進評価案

議案第2号 東京都社会福祉協議会と区市町村社会福祉協議会における災害時
相互支援に関する協定書の一部改正について

議案第3号 第2回評議員会の招集について

協議事項 中央区社会福祉協議会総務委員会委員の委嘱

報告事項 会長及び副会長兼常務理事の職務執行状況等9件

【第4回 2月4日(金)開催】

議案 第3回評議員会の招集

協議事項 中央区社会福祉協議会在宅福祉サービス部運営委員会委員の委嘱

報告事項 令和3年度「歳末たすけあい運動」及び「赤い羽根共同募金」
実施結果報告等7件

【第5回 3月10日(木)開催】

議案第1号 令和4年度事業計画・収入支出予算

議案第2号 令和3年度補正予算

議案第3号 第4回評議員会の招集について

【第6回 3月30日(水)開催】

議案第1号 社会福祉法人中央区社会福祉協議会理事候補者の推薦等について

(理事会、評議員会等の開催)

(2) 評議員会

【第1回 新型コロナウイルス感染拡大防止のため、「決議の省略」により開催】
(決議があったものとみなされた日：6月15日(火))

議案第1号 令和2年度決算

議案第2号 中央区社会福祉協議会理事及び監事の選任について

議案第3号 中央区社会福祉協議会副会長兼常務理事に対する報酬等の改定

議案第4号 中央区社会福祉協議会社会福祉充実計画の変更

報告事項 第30期評議員の選任について等8件

【第2回 11月12日(金)開催】

報告事項 中央区地域福祉活動計画推進評価等14件

【第3回 3月18日(金)開催】

議案第1号 令和4年度事業計画・収入支出予算

議案第2号 令和3年度補正予算

報告事項 会長及び副会長兼常務理事の職務執行状況等10件

【第4回 3月30日(水)開催】

議案第1号 社会福祉法人中央区社会福祉協議会理事候補者の推薦等について

(3) 定期監査、決算監査 5月13日(木)開催

監査内容 令和2年度事業報告

令和2年度新規・充実事業の取り組み結果

令和2年度各拠点区分収入支出決算

令和2年度末時点の財産目録・財産状況

(4) 役員等研修会 9月24日(金)開催

講演テーマ 第2期中央区地域福祉活動計画について

講師 駒澤大学文学部社会学科社会福祉学専攻教授 川上富雄氏

(5) 総務委員会 11月25日(木)開催

議題1 委員長及び副委員長の互選について

議題2 新型コロナウイルス感染拡大に伴う管理部所管事業について

議題3 令和4年度管理部所管事業について

議題4 法人化60周年記念事業について

(6) 評議員選任・解任委員会 5月27日(木)開催

議題 第30期中央区社会福祉協議会評議員の選任

(7) 中央区社会福祉法人連絡会 6月2日(水)、2月17日(木)開催

内容 令和3年度の取り組み報告と今後の取り組みについて

コロナ禍における各法人の取り組みについて

コロナ禍において見えてきた地域ニーズと今後の取り組みについて

<p>②社協会員</p>	<p>本会の活動に賛同いただける個人・団体・法人の会員を募集し、会費収入を本会事業の財源にしました。</p> <table border="1" data-bbox="395 315 1469 412"> <thead> <tr> <th>会員区分</th> <th>個人会員</th> <th>団体会員</th> <th>法人会員</th> <th>賛助会員</th> <th>合計</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>会員数</td> <td>886</td> <td>151</td> <td>33</td> <td>13</td> <td>1,083</td> </tr> </tbody> </table>	会員区分	個人会員	団体会員	法人会員	賛助会員	合計	会員数	886	151	33	13	1,083
会員区分	個人会員	団体会員	法人会員	賛助会員	合計								
会員数	886	151	33	13	1,083								
<p>③寄付の受領</p>	<p>個人・団体・企業等から寄付金及び寄付物品を受け付け、本会事業や区内福祉施設・団体・ボランティアの支援等に活用しました。</p> <p>寄付金 5,062,792円（ボランティア寄付金除く）</p> <p>物品寄付 70件（内容：マスク、車いす、介護用オムツ等）</p>												
<p>④広報</p>	<p>(1) 広報紙「中央区社協だより」の発行</p> <p>事業利用者インタビューや区内サロンマップを特大号として掲載し、11月号は事業所特集号とするなど、紙面の充実を図りました。また、点字版・デジター版・CD版を作成しました。</p> <p>発行回数 年5回（4月、6月、9月、11月、1月）</p> <p>※うち9月、1月は特大号として発行</p> <p>発行部数 1回あたり47,000部 ※うち新聞(5紙)折込31,000部 事業所特集号 68,000部 ※うち新聞(6紙)折込52,000部</p> <p>配架先・配布先 区内施設、区内小中学校、関係団体、江戸バス、</p> <p>(2) フェイスブックの運営</p> <p>フェイスブックページに各種事業・イベントの告知や報告記事を掲載し、身近な情報を迅速に取得・発信できるようにしました。</p> <p>フェイスブック記事掲載回数 189回</p> <p>(3) ホームページのリニューアル</p> <p>見やすさや各種機能、災害時における広報との連携について広報PTで検討を重ね、セキュリティや更新のしやすさにも配慮した新しいホームページを令和3年12月に公開しました。</p>												
<p>⑤地域福祉活動計画・社協発展強化計画の推進</p>	<p>「第2期中央区地域福祉活動計画」「社協発展・強化計画」の推進 <新規事業></p> <p>中央区地域福祉活動計画推進評価委員会において、「第1期計画」（計画期間：平成28年度から令和2年度）について4つの具体的な取り組みごとに、実績や課題をふまえた評価を行い、報告書を作成しました。また、新たに策定した「第2期計画」（令和3年度から令和8年度）の着実な推進を図るとともに、社協として取り組むべき事業や組織・経営基盤の強化に向けた計画である「社協発展・強化計画」を策定し、既存事業の見直しや新たな事業の創出に取り組んでいます。</p> <p>4つのPTによる取り組み</p> <p>(1) 広報PT（8回開催）</p> <p>社協の広報活動として新たに郵便局への広告入り封筒配置や、わかりやすい</p>												

<p>(地域福祉活動計画・社協発展強化計画の推進)</p>	<p>ホームページへのリニューアルを実施しました。さらに、令和4年度の社協法人化60周年にあたり、ロゴやグッズの作成を行いました。今後は、情報が届かない区民への周知方法や地域の方と職員それぞれの発信力向上のための取り組み等を検討していきます。</p> <p>(2) アウトリーチ・ニーズキャッチ推進PT (8回開催)</p> <p>まちあるきを含めた地域アセスメントを通して、地域活動の拠点となる場所の把握に努めました。また、アウトリーチ等関連する概念の整理を通して、社協職員に求められる姿勢・行動の共通認識を持つことができました。今後は、得られた共通認識を社協全体に広げるための仕組みや、包括的な相談支援体制づくりに向けた検討をしていきます。</p> <p>(3) 業務改善PT (7回開催)</p> <p>区施設の活用や必要な備品等について協議・検討し、社協既存のBCPの内容を確認するとともに、参集訓練や連絡訓練について検討を行いました。また、業務の効率化等を目的とした職員アンケートを実施しました。今後は、職員アンケートで多く意見の上がったシステムの活用方法、建物等ハード面の利用方法、利用方法やBCPの検討、基金の活用・自主財源の確保等についても課題の洗い出しを行っていきます。</p> <p>(4) 職員育成PT (8回開催)</p> <p>「社協発展・強化計画」で定めた社協職員の行動指針である「F(フットワーク) N(ネットワーク) C(クリエイティブ)」の実践に向けて、新人職員から職場に対する「思い」を聞き取る懇談会を開催し、新人職員向けの研修を企画検討し、実施に向けて取り組むことができました。また、研修担当者とも情報共有することで、今後必要となる研修課題等についても確認、検討することができました。今後は、新入職員入職時研修の試行をはじめ、職員同士が気軽に相談できる場や方法、職員間のOJTや上司からのフィードバック方法についても検討し、具体的な提案につなげていきます。</p> <p>地域福祉活動計画推進評価委員会</p> <p>【9月30日(木)開催】</p> <p>議題 委員長及び副委員長の選出</p> <p>令和3年度中央区地域福祉活動計画推進評価報告書(案)について</p> <p>「第2期中央区地域福祉活動計画」の評価方法について等</p>
<p>⑥社会福祉法人の連携による地域公益活動の実施</p>	<p>新型コロナウイルス感染拡大防止のため、例年実施している「ボッチャ体験&福祉ちょこっと相談会」「福祉体験合宿」は中止となりましたが、コロナ禍におけるつながりづくりの取り組みとして、「おたよりでつながるまごころ」プロジェクトを実施し、区内幼稚園・保育園18施設、区内高齢者・障害者施設16施設が参加しました。</p> <p>連絡会の開催 2回(6月、2月)</p> <p>連絡会参加法人 20法人(令和4年3月31日現在)</p>

⑦社会福祉充実
計画の策定

社会福祉法の改正に伴い、社会福祉法人が保有する余裕財産（社会福祉充実残額）を社会福祉事業や公益事業に積極的・計画的に再投下するため、令和元年度に作成した社会福祉充実計画の内容を一部変更し、「令和3年度～令和8年度中央区社会福祉協議会社会福祉充実計画」を策定しました。

令和2年度末社会福祉充実残額：50,200,000円

計画の対象期間：令和3年7月1日～令和9年3月31日

【令和3年度実施事業及び執行額】

(1) 社会福祉事業 3,211,035円

- ① 駐車場（八丁堀、東日本橋）の確保
- ② 職員向け研修の充実（普通救命講習、OA研修の受講）
- ③ ガバナンス強化、コンプライアンス向上のための専門職確保
- ④ 中央区社協だよりの充実
- ⑤ インフルエンザ予防接種料の助成
- ⑥ 情報システムの整備

(2) 地域公益事業 10,616,222円

- ① 地域福祉コーディネーター（居場所づくり事業）
- ② がん療養患者・難病患者等の生活サポート

【社会福祉充実計画意見交換会の実施】

社会福祉充実計画の策定に当たり、計画の内容、需要について区民・福祉関係者による意見聴取を実施しました（新型コロナウイルス感染拡大防止のため、資料送付により意見聴取）。

2 地域福祉事業 6,278,166円

①ひとり親家庭日帰りバス研修

ひとり親家庭を対象に、相互の交流やレクリエーションを兼ねた日帰り研修を中央区ひとり親家庭福祉協議会との共催により企画しましたが、新型コロナウイルス感染拡大防止のため、令和2年度に引き続き中止しました。

実施予定日・行先 8月22日(日) 千葉県富津市等
 内 容 マザー牧場での工芸体験やスタンプラリー等

②福祉関係物故者・戦争殉難者盂蘭盆法要

区内の福祉関係物故者及び戦没者・戦争殉難者の諸霊供養の法要を中央区遺族会との共催により、築地本願寺の後援を得て、新型コロナウイルス感染拡大防止のため規模を縮小して執り行いました。

開催日 7月1日(木) 場 所 築地本願寺本堂
 参列者数 62名(うち来賓13名)

③車いす・シルバーカーの貸し出し

(1) 車いすの貸し出し
 歩行が不自由な高齢者や障害のある方又は通院や旅行などで一時的に車いすを必要とする方に対し、区内5カ所で車いすの貸し出しを行いました。
 また、利用者の利便性を図るため、タクシー会社と提携して区内一律770円で搬送サービスを行いました。

(2) シルバーカーの貸し出し
 歩行が不自由な高齢者の外出を支援するため、シルバーカーの貸し出しと搬送サービスを行いました。

種別	保有台数	貸出件数	搬送サービス
車いす	174台	516件	56件
シルバーカー	32台	8件	5件

④福祉団体・施設等助成

地域福祉の増進に資することを目的に、心身障害者団体等や福祉施設に対して事業費を助成しました。

中央区身体障害者福祉団体連合会	590,000円
中央区肢体不自由児者父母の会	250,000円
中央区手をつなぐ親の会	250,000円
中央区心身障害者・児の進路と生活を考える会	250,000円
中央区視覚障害者福祉協会	130,000円
中央区聴覚障害者協会	70,000円
中央区ひとり親家庭福祉協議会	100,000円
中央区つつじ会	100,000円
こばとおもちゃのとしょかん	100,000円
月島聖ルカ保育園	250,000円

(福祉団体・施設等助成)	<p>みちてる保育園 100,000円</p> <p>リバーサイドつつじ 100,000円</p>
⑤入進学児童・生徒への祝い品贈呈	<p>区立小学校に入学及び中学校に進学する低所得世帯の児童や生徒に、全国百貨店共通商品券を贈りました。</p> <p>贈呈先 小学校入学者 73名 中学校進学者 113名</p> <p>贈呈額 1人 10,000円</p>
⑥ひとり親職業訓練貸付事業	<p>ひとり親家庭の親の就職を促進し自立を図ることを目的に、就職に有利な資格が取得できる養成機関の入学準備金と、取得した資格を生かした就職時の準備金の貸し付けを行いました。</p> <p>入学準備金 1件 (500,000円)</p> <p>就職準備金 0件</p>
⑦ハンディキャブの貸し出し	<p>車いす利用者や歩行が不自由で介護が必要な方が外出する時、車いすのまま乗降できるハンディキャブ（リフト・スロープ付き自動車）の貸し出しを行いました。運転手がない場合は、運転ボランティアの紹介を行いました。</p> <p>(1) 貸出実績</p> <p>保有台数 2台 貸出件数 223件</p> <p>ハンディキャブ利用会員数 36名</p> <p>運転ボランティア登録者数 6名 (紹介件数107件)</p> <p>(2) 運転ボランティア活動連絡会</p> <p>運転ボランティアを対象に、事業主旨の再確認とともに、運転ボランティア同士の交流や情報交換の場として開催しました。</p> <p>開催日 2月26日 (土) 会場 本会会議室 参加者数 3名</p>

3 小地域活性化事業

2,283,888円

<p>①会食と交流事業「ほがらかサロン」</p>	<p>ひとり暮らし等により、家に閉じこもりがちな高齢者の孤独感や不安感の解消、介護予防を目的に、食事や会話をしながらレクリエーション等で楽しく過ごす「ほがらかサロン」を、地域のボランティアが主体となって運営しました。</p> <p>開催日及び場所 第2木曜日 日本橋社会教育会館（日本橋地域） 第3木曜日 女性センター「ブーケ21」（京橋地域） 第4木曜日 シニアセンター（佃地域） 月島社会教育会館（月島地域）</p> <p>参加者数 延221名</p> <p>新型コロナウイルス感染拡大防止のため一部開催を中止しました。開催したサロンについては食事の提供を行わず時間を短縮して行いました。</p>						
<p>②ふれあい福祉委員会</p>	<p>高齢者や障害のある方をはじめ、誰もが地域の中で孤立することなく自立した生活を送ることができるよう、町会・自治会等の近隣住民が支えあい、助けあう、小地域福祉活動を支援し、区民による福祉の向上を図りました。</p> <p>〔設置地区〕 15地区</p> <p>助成総額 972,095円（助成委員会数 15委員会）</p> <table border="1" data-bbox="367 1064 1460 1803"> <tr> <td data-bbox="367 1064 710 1265"> <p>京橋地域 (4地区)</p> </td> <td data-bbox="710 1064 1460 1265"> <p>新富地区ふれあい福祉委員会 入船三丁目地区ふれあい福祉委員会 湊一丁目地区ふれあい福祉委員会 湊二丁目地区ふれあい福祉委員会</p> </td> </tr> <tr> <td data-bbox="367 1265 710 1691"> <p>日本橋地域 (9地区)</p> </td> <td data-bbox="710 1265 1460 1691"> <p>人形町三丁目西町地区ふれあい福祉委員会 人形町二丁目一之部地区ふれあい福祉委員会 箱崎町箱四地区ふれあい福祉委員会 東日本橋一丁目地区ふれあい福祉委員会 東日本橋三丁目地区ふれあい福祉委員会 浜町二丁目金座地区ふれあい福祉委員会 日本橋浜二地区ふれあい福祉委員会 浜町三丁目東部地区ふれあい福祉委員会 茅場町二・三丁目地区ふれあい福祉委員会</p> </td> </tr> <tr> <td data-bbox="367 1691 710 1803"> <p>月島地域 (2地区)</p> </td> <td data-bbox="710 1691 1460 1803"> <p>晴海ビュータワー地区ふれあい福祉委員会 月島四丁目住宅地区ふれあい福祉委員会</p> </td> </tr> </table>	<p>京橋地域 (4地区)</p>	<p>新富地区ふれあい福祉委員会 入船三丁目地区ふれあい福祉委員会 湊一丁目地区ふれあい福祉委員会 湊二丁目地区ふれあい福祉委員会</p>	<p>日本橋地域 (9地区)</p>	<p>人形町三丁目西町地区ふれあい福祉委員会 人形町二丁目一之部地区ふれあい福祉委員会 箱崎町箱四地区ふれあい福祉委員会 東日本橋一丁目地区ふれあい福祉委員会 東日本橋三丁目地区ふれあい福祉委員会 浜町二丁目金座地区ふれあい福祉委員会 日本橋浜二地区ふれあい福祉委員会 浜町三丁目東部地区ふれあい福祉委員会 茅場町二・三丁目地区ふれあい福祉委員会</p>	<p>月島地域 (2地区)</p>	<p>晴海ビュータワー地区ふれあい福祉委員会 月島四丁目住宅地区ふれあい福祉委員会</p>
<p>京橋地域 (4地区)</p>	<p>新富地区ふれあい福祉委員会 入船三丁目地区ふれあい福祉委員会 湊一丁目地区ふれあい福祉委員会 湊二丁目地区ふれあい福祉委員会</p>						
<p>日本橋地域 (9地区)</p>	<p>人形町三丁目西町地区ふれあい福祉委員会 人形町二丁目一之部地区ふれあい福祉委員会 箱崎町箱四地区ふれあい福祉委員会 東日本橋一丁目地区ふれあい福祉委員会 東日本橋三丁目地区ふれあい福祉委員会 浜町二丁目金座地区ふれあい福祉委員会 日本橋浜二地区ふれあい福祉委員会 浜町三丁目東部地区ふれあい福祉委員会 茅場町二・三丁目地区ふれあい福祉委員会</p>						
<p>月島地域 (2地区)</p>	<p>晴海ビュータワー地区ふれあい福祉委員会 月島四丁目住宅地区ふれあい福祉委員会</p>						

高齢者や障害のある方、子育て中の方などが、住み慣れた地域でいきいきとした生活を送ることができるよう、自主的・自発的に地域でサロン活動を行う団体を支援しました。

〔登録団体〕 19団体

助成総額 405,205円（助成団体数 16団体）

③いきいき地域
サロン

名 称	主な参加者	活動内容
シニアサロン	高齢者	習字、歌などを通しての交流
サロンひまわり	高齢者	手芸を通しての地域交流
やよいクラブ	高齢者	体操を通しての介護予防と交流
のびのびクラブ	高齢者	体操を通しての介護予防と交流
カフェキャナル	高齢者	茶話会等を通しての交流
かちどきなう	高齢者	椅子ヨガ体操、ダンスを通して介護予防と交流
明石町いきいき地域サロン	高齢者	高齢者の引きこもり予防と地域交流
ひまわりサロン	高齢者	高齢者の引きこもり予防と地域交流
R65月島カフェ	高齢者	高齢者の引きこもり予防と地域交流
介護を考える会	地域住民	介護に関する情報交換と交流
佃の渡しサロン	地域住民	健康や介護に関する情報交換と交流
リラックス・スリム体操の会	乳幼児と親	ヨガや体操を通しての親子の交流と仲間づくり
きららの会	乳幼児と親	ヨガや体操を通しての親子の交流と仲間づくり
ままと	乳幼児と親	ヨガと工作、茶話会を通じた親子の交流と仲間づくり
でこぼこカフェ	発達障害児と親	子育てに関する情報交換と交流
絵画を楽しむ会	高齢者	絵画、茶話会を通しての交流
サロン勝どき	高齢者	高齢者の引きこもり予防と地域交流
読・書・人・倶楽部	高齢者	高齢者の引きこもり予防と地域交流
R e i M o	高齢者	子育てに関する情報交換と子どもの交流

4 虹のサービス事業（区民どうしのたすけあい家事サポート）

3,079,138円

①虹のサービス

高齢者や障害のある方、産前産後の方など、日常生活上何らかの援助を必要とする利用会員に対して地域の協力会員が家事援助等のサービスを提供する、共に支えあう会員制の在宅福祉サービスを行いました。また、研修の案内や福祉情報を提供するため、会報「虹」を年4回発行しました。

(1) 利用相談等実績

種 別	実績件数
相談受付	152件
職員訪問調査等	83件
職員初回活動への同行	52件

(2) 会員登録状況

居住地域		利用世帯	男性	女性	合計
利用会員	京 橋	32世帯	9名	28名	37名
	日本橋	29世帯	7名	24名	31名
	月 島	42世帯	8名	39名	47名
	合 計	103世帯	24名	91名	115名
協力会員	京 橋	—	11名	39名	50名
	日本橋	—	1名	42名	43名
	月 島	—	10名	45名	55名
	区 外	—	6名	9名	15名
	合 計	—	28名	135名	163名

(3) 活動実績

種 別	実 績
利用・活動回数	3,250回
利用・活動時間	5,461時間
預託点数	593点

(虹のサービス)	(4) サービス内容別件数																																													
	<table border="1"> <thead> <tr> <th>サービス内容</th> <th>延件数(件)</th> <th>構成比(%)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>掃除</td> <td>2,141</td> <td>44.8%</td> </tr> <tr> <td>買い物</td> <td>684</td> <td>14.3%</td> </tr> <tr> <td>外出の付添い</td> <td>519</td> <td>10.8%</td> </tr> <tr> <td>話し相手</td> <td>303</td> <td>6.3%</td> </tr> <tr> <td>車いすの介助</td> <td>136</td> <td>2.8%</td> </tr> <tr> <td>食事の支度</td> <td>313</td> <td>6.5%</td> </tr> <tr> <td>身辺介助</td> <td>113</td> <td>2.4%</td> </tr> <tr> <td>洗濯・補修・アイロンかけ</td> <td>174</td> <td>3.6%</td> </tr> <tr> <td>代筆・代読</td> <td>72</td> <td>1.5%</td> </tr> <tr> <td>代行</td> <td>69</td> <td>1.4%</td> </tr> <tr> <td>見守り</td> <td>100</td> <td>2.1%</td> </tr> <tr> <td>布団干し</td> <td>10</td> <td>0.2%</td> </tr> <tr> <td>その他</td> <td>160</td> <td>3.3%</td> </tr> <tr> <td>合計</td> <td>4,794</td> <td>100%</td> </tr> </tbody> </table>	サービス内容	延件数(件)	構成比(%)	掃除	2,141	44.8%	買い物	684	14.3%	外出の付添い	519	10.8%	話し相手	303	6.3%	車いすの介助	136	2.8%	食事の支度	313	6.5%	身辺介助	113	2.4%	洗濯・補修・アイロンかけ	174	3.6%	代筆・代読	72	1.5%	代行	69	1.4%	見守り	100	2.1%	布団干し	10	0.2%	その他	160	3.3%	合計	4,794	100%
	サービス内容	延件数(件)	構成比(%)																																											
	掃除	2,141	44.8%																																											
	買い物	684	14.3%																																											
	外出の付添い	519	10.8%																																											
	話し相手	303	6.3%																																											
	車いすの介助	136	2.8%																																											
	食事の支度	313	6.5%																																											
	身辺介助	113	2.4%																																											
	洗濯・補修・アイロンかけ	174	3.6%																																											
	代筆・代読	72	1.5%																																											
	代行	69	1.4%																																											
	見守り	100	2.1%																																											
	布団干し	10	0.2%																																											
その他	160	3.3%																																												
合計	4,794	100%																																												
(5) 会員向け研修会の開催																																														
<p>協力会員に対し、基礎的な知識や技術などの学習を通して、活動の質を高めるため研修会を実施しました。なお、新型コロナウイルス感染拡大防止のため施設見学等の研修は中止し、座学研修「知って得する掃除のコツ！」のみ実施しました。</p>																																														
<p>開催回数 1回 参加者 18名</p>																																														
②在宅福祉サービス部運営委員会	<p>前年度、新型コロナウイルス感染拡大防止のため開催を延期したため、今年度は2回開催しました。</p> <p>【第1回 4月23日(金)開催】 議题1 委員長、副委員長の選出について 議题2 令和2年度事業実施状況について 議题3 令和3年度事業実施方針について</p> <p>【第2回 2月25日(金)開催】 議题1 令和3年度事業実施状況について 議题2 令和4年度事業実施方針について</p>																																													

5 成年後見支援事業（成年後見支援センター「すてっぷ中央」）

46,543,302円

高齢者や障害のある方が地域で安心して暮らしていけるよう、福祉サービス利用手続きのお手伝いや財産の保全、金銭管理等のサービスを実施しました。

(1) 相談件数

対象者	新規相談	契約前支援	合計
高齢者	22件	84件	106件
認知症高齢者	19件	179件	198件
知的障害者	1件	73件	74件
精神障害者	3件	66件	69件
その他	6件	19件	25件
合計	51件	421件	472件

(2) 契約状況

サービス事業名	契約件数	契約者内訳
財産保全サービス	5件	高齢者 5件
財産管理サービス	13件	高齢者 13件
福祉サービス利用援助事業	31件	知的障害者2件、精神障害者5件 認知症高齢者23件、その他1件
合計	49件	

(3) サービス活動状況

サービス事業名	延回数	延時間数	連絡調整(※)	解約後の事務(※)
財産保全サービス	16回	20.5時間	73回	0回
財産管理サービス	199回	268.5時間	455回	10回
福祉サービス利用援助事業	592回	855時間	1,715回	104回
合計	807回	1,144時間	2,243回	114回

※契約者、関係機関等との連絡回数

①権利擁護支援事業（財産保全・管理サービス、福祉サービス利用援助事業）

判断能力が不十分な方が安心してその人らしい生活を送れるよう、本人の権利と財産を守る成年後見制度の利用に関する総合的な相談支援を行いました。

(1) 一般相談・福祉法律相談

成年後見制度に関する相談をはじめ、高齢者や障害のある方の福祉サービス利用や、その他生活全般に関する相談に応じました。

また、成年後見制度や遺言・相続に関する問題、高齢者や障害のある方の権利侵害に関する相談などに専門の弁護士が対応しました。

②成年後見支援事業

(成年後見支援事業)

[一般相談件数]

対 象 者	成年後見	その他	合 計
高齢者（認知症含）	1342件	378件	1,720件
知的障害者	72件	4件	76件
精神障害者	55件	145件	200件
その他	55件	180件	235件
合 計	1524件	707件	2,231件

[福祉法律相談件数]

遺言・相続	成年後見	権利侵害	その他	合 計
4件	5件	5件	12件	26件

(2) 後見等申立ての支援

成年後見制度の申立てが必要な方に対し、適切な後見人候補者の紹介、申立書類作成の支援等を行いました。

候補者等紹介件数 24件 申立手続き支援件数 9件 計 33件

(3) 出前講座

成年後見制度や権利擁護支援事業について、出張説明会を行いました。

開催日	対 象 者	場 所	参加者
8月16日（月）	介護支援専門員	中央区役所	19名
10月7日（木）	敬老館利用者	いきいき浜町	6名
11月24日（水）	民生・児童委員	月島特別出張所	23名
12月24日（金）	民生・児童委員	区役所8階大会議室	46名

(4) 講演会・相談会等

成年後見制度について幅広く周知し、理解を深めるため、講演会や相談会を開催しました。また、親族後見人向け交流会を実施するほか、区内三地域で出張ミニ相談会を開催しました。

開催日	内 容	参加者
4月20日（火）	成年後見申立講座 基礎編	20名
4月27日（火）	成年後見申立講座 応用編	17名
5月25日（火）	福祉関係者等向け研修	16名
7月31日（土）	成年後見センター講演会	30名
7月31日（土）	成年後見制度無料個別相談会 ※成年後見センター・リーガルサポートとの共催	8組
8月10日（火）	親族後見人向け講座・交流会	3名
10月22日（金）	成年後見申立講座 基礎編	16名
	成年後見申立講座 応用編	11名

<p>(成年後見支援事業)</p>	10月29日(金)	出張ミニ講座(相談会)	1名			
	11月20日(土)	親族後見人向け講座・交流会	8名			
	12月9日(木)	出張ミニ講座(相談会)	4名			
	1月6日(木)	成年後見申立講座	4名			
	1月19日(水)	福祉関係者等向け研修	1名			
	2月25日(金)	親族後見人向け講座・交流会	7名			
	3月24日(木)	出張ミニ講座(相談会)	5名			
	<p>※1月6日及び1月19日の講座は「社会貢献型後見人(市民後見人)を目指す方のための基礎講習」のプログラムの一部を聴講形式で実施しました。</p>					
	<p>(5)社会貢献型後見人(市民後見人)養成研修の実施(港区社会福祉協議会と共催)</p>					
	開催日	内容	受講者数			
1月6日(木) ～2月3日(木) 全5日間	成年後見制度の基本理念や概要、対象者理解、関連法制度の解説、後見実務の実際、演習等 全14プログラム	4名				
<p>(6)後見活動メンバーフォローアップ研修 社会貢献型後見人(市民後見人)候補者としての資質向上と、後見活動メンバー(社会貢献型後見人養成研修修了生)の交流を深めることを目的に、研修会を開催しました。 開催回数 2回(うち1回は港区社会福祉協議会と共催) 参加者数 延23名</p>						
<p>(7)社会貢献型後見人(市民後見人)に対する後見監督の実施 社会貢献型後見人(市民後見人)の成年後見監督人及び保佐監督人を受任し、市民後見人への支援、監督を行いました。</p>						
法定後見監督	受任件数	訪問等	相談助言	業務報告確認/作成	連絡調整	終了後の支援
補助人	0件	0回	0回	0回	0回	0回
保佐人	1件	12回	0回	14回	26回	40回
成年後見人	1件	5回	4回	0回	20回	41回
計	2件	17回	4回	14回	46回	81回
③成年後見費用助成事業	<p>誰もが成年後見制度を利用できるよう、低所得者向けに後見報酬費用等の助成を行いました。また、法定後見申立てに際して弁護士・司法書士に書類作成を依頼する費用の負担が困難な所得の低い方を対象に、経費を助成する制度を実施しましたが、利用実績はありませんでした。</p> <p>後見報酬助成 9件 1,728,041円 申立費用助成 2件 15,095円</p>					

<p>④権利擁護支援推進協議会</p>	<p>【第1回 6月29日（火）開催】</p> <p>議題1 成年後見制度費用助成（後見報酬）の可否について 2 地域連携ネットワークの構築に向けた取組について 3 権利擁護支援に関わる事例検討</p> <p>報告1 社会貢献型後見人（市民後見人）の活動状況について 2 令和2年度事業報告</p> <p>【第2回 11月2日（火）開催】</p> <p>議題1 成年後見制度の申立てを検討している親族向け「アンケート」の実施について 2 権利擁護支援地域関係者ネットワーク連絡会の開催について 3 後見活動メンバーの後見人等候補者としての推薦について 4 成年後見制度費用助成（後見報酬）の可否について</p> <p>報告1 社会貢献型後見人（市民後見人）の活動状況について 2 令和3年度事業報告</p> <p>【第3回 2月16日（水）開催】</p> <p>議題1 権利擁護支援地域関係者ネットワーク連絡会について 2 後見活動メンバーの後見人等候補者としての推薦について 3 成年後見制度費用助成（後見報酬）の可否について</p> <p>報告1 令和3年度「社会貢献型後見人（市民後見人）を目指す方のための基礎講習」の実施状況について 2 社会貢献型後見人（市民後見人）の活動状況について 3 令和3年度成年後見支援センター「すてっぷ中央」事業報告（12月末現在） 4 令和4年度成年後見支援センター「すてっぷ中央」事業計画</p>
<p>⑤権利擁護支援地域関係者ネットワーク連絡会</p>	<p>成年後見支援事業の充実 <充実事業></p> <p>地域で活動する権利擁護支援の関係者に対して、中央区における成年後見制度利用促進についての情報提供を積極的に行い、制度への理解促進に取り組みました。また、司法を含めた幅広い専門職団体や地域の関係者が参加し、協働する「権利擁護支援地域関係者ネットワーク連絡会」を創設し、高齢者・障害者など、支援を必要とする人を早期に発見して適時適切な支援につなげ、地域で見守ることができる体制の整備を図りました。</p> <p>【第1回】12月23日（木）開催 参加者：23団体 34名</p> <p>内容</p> <ul style="list-style-type: none"> ・権利擁護支援地域関係者ネットワーク連絡会について ・各団体の取組事例について（自己紹介） ・アンケートの依頼

①ボランティア活動の支援

(1) ボランティアコーディネート

ボランティア活動に関する相談や情報提供のほか、ボランティア活動を希望する個人・団体を登録し、ボランティアを必要としている方へのコーディネートを行いました。

[登録ボランティア] 個人75名 団体52団体 (1,254名)

[コーディネート実績]

対 象	延人数
高齢者（施設での行事手伝い等）	2名
障害児・者（障害児・者の見守り等）	2名
子ども（子どもの見守り等）	3名
本会事業（講師ボランティア・健康福祉まつり等）	149名
その他（施設等慰問・災害に関係した活動等）	7名
合 計	163名

(2) 個人ボランティア・ボランティア団体同士の交流・連携強化

ちゅうおうボラネット（中央区登録ボランティア連絡協議会）と協力し、登録ボランティア団体や登録個人ボランティア相互の情報交換や連携の推進を図りました。

[ボランティア交流会] 開催日 3月8日（火） 参加者数 52名

[ちゅうおうボラネット] 定例会・交流サロン12回

(3) 社会貢献企業等との協働促進

中央ぷらねっと（中央区社会貢献企業連絡会）をはじめとした区内企業との協働関係を促進し、社会貢献活動やボランティア活動の普及に取り組みました。

[中央ぷらねっと] 参加企業2社 定例会1回

※新型コロナウイルス感染拡大防止のためワーキンググループ活動は中止

(4) ボランティア・区民活動センターだより「キャッチボール」の発行

ボランティアに関する情報紙「キャッチボール」を発行しました。

発行回数 年12回（毎月1日） 発行部数 2,000部

(5) ボランティア保険への加入

個人ボランティア及びボランティア団体会員が安心して活動できるよう、活動中の偶発的な事故に備えて、ボランティア保険に加入しました。また、東京都社会福祉協議会のボランティア保険等の加入を取り次ぎました。

[東京都社会福祉協議会への取り次ぎ件数]

ボランティア保険 133件 行事保険 232件

<p>(ボランティア活動の支援)</p>	<p>(6) 資器材等の貸し出し ボランティア活動を支援するため、資器材や書籍等の貸し出しを行ったほか、資料などを作成する作業コーナーを提供しました。 〔貸出数〕 資器材411件 書籍 1 件 印刷機35件</p> <p>(7) 使用済み切手・書き損じハガキの収集 使用済み切手・書き損じハガキを収集し、ボランティア団体によって整理分類した後、事業者を通して換金し、収益はすべてボランティア基金への積立金としました。 〔収集量〕 使用済み切手 200.3kg 書き損じハガキ 682枚</p> <p>(8) ボランティア活動事業運営委員会の開催 【第1回 新型コロナウイルス感染拡大防止のため、資料送付により意見聴取】 議題等 登録ボランティア団体助成金にかかる令和2年度精算報告及び令和3年度助成について 夏休み福祉・ボランティア体験「イナっこ教室2021」について 令和2年度事業報告 【第2回 11月18日（木）開催】 議題等 令和3年度登録ボランティア団体助成にかかる追加助成について 登録ボランティア団体新規登録について 夏休み福祉・ボランティア体験「イナっこ教室2021」実施報告 「中央区健康福祉まつり2021」実施報告 令和3年度中央区総合防災訓練実施報告 ボランティア・区民活動センター事業報告（令和3年4月～9月） 【第3回 3月22日（火）開催】 議題等 登録ボランティア団体新規登録について 災害ボランティアセンター運営訓練実施報告 ボランティア交流会実施報告 令和4年度事業予定</p>
<p>②ボランティア講座</p>	<p>ボランティア活動の普及啓発と、ボランティアへの参加を促進するため、講座を開催しました。</p> <p>(1) ボランティア講座 ①ボランティア講座 福祉体験講座講師ボランティアや福祉教育に関心のある方を対象とした講座を実施しました。 【第1回】 開催日 8月4日（水） 会場 本会会議室 参加者 11名 【第2回】 開催日 3月4日（金） 会場 東京都福祉保健財団 参加者 7名</p>

<p>(ボランティア講座)</p>	<p>②ボランティアのための傾聴講座（生涯学習基礎講座ボランティア編）</p> <p>区と連携し、これからボランティアを始めようと考えている区民を対象にボランティアの基礎知識を学ぶ機会を提供しました。</p> <p>開催日 1月19日（水）～2月16日（水） 計5回</p> <p>会場 本会会議室 参加者数 14名（延64名）</p> <p>(2) 夏休み福祉・ボランティア体験講座「イナっこ教室」</p> <p>学校の夏休み期間中に、小学生以上を対象に区内福祉施設・団体の協力を得て、夏休み福祉・ボランティア体験を実施しました。新型コロナウイルス感染症拡大の影響により、リモートボランティアや自宅で活動できるボランティアを中心に実施しました。</p> <p>開催期間 7月26日（月）～8月27日（金）</p> <p>設定活動数 46活動</p> <p>参加者数 45名（小学生31名、中学生4名、高校生7名、成人3名）</p> <p>活動延人数 86名</p> <p>(3) 福祉体験講座</p> <p>ボランティアや福祉に関心のある学校、企業、グループなどに出向き、点字体験やシニア体験等の講座を開催しました。</p> <p>開催回数 学校22回（29講座） その他3回（3講座）</p> <p>参加者数 延2,530名 講師ボランティア数 延146名</p>
<p>③ボランティア団体等助成</p>	<p>ボランティア活動を推進するため、活動団体への助成を行いました。</p> <p>(1) 登録ボランティア団体への助成</p> <p>助成数 22団体 助成額 1,434,679円</p> <p>(2) 登録ボランティア団体協働事業助成</p> <p>登録ボランティア団体が、他の活動団体と互いの強みを発揮しながら地域課題の解決や既存活動の新たな価値・展開を生み出すために、区内において実施する協働事業に対する費用の一部を助成する制度を実施しましたが、新型コロナウイルス感染症拡大防止によるイベントの中止や活動自粛などの影響で利用実績はありませんでした。</p>

7 健康福祉まつり事業

2,565,519円

地域で生活する障害のある方や高齢者、ボランティアなど多くの人々が参加し、ふれあいと交流の機会を通じて相互の理解と親睦を深め、ノーマライゼーションの推進を図ることを目的に、実行委員会及び区と共催で「健康福祉まつり」を開催しました。

新型コロナウイルス感染拡大防止のため、開催時間や規模を縮小して開催しました。

開催日 10月24日（日）

会場 あかつき公園、福祉センター、子ども発達支援センター、
教育センター、タイムドーム明石

参加者数 3,000名 参加団体 43団体

（内訳）登録ボランティア団体 12団体 民生・児童委員協議会、薬剤師会等 7団体

地域活動団体・NPO団体 17団体 主催者 7団体

8 地域活動情報等発信事業

2,242,370円

区民相互の理解を深め協働推進の一助とするため、区民等により日常的に行われている各種の地域活動に関する情報を広く収集し、「中央社協のまちひとサイト」ブログを通じて発信しました。

ブログ掲載記事数 199本 閲覧総数 9,036回

9 災害ボランティア育成支援事業

307,446円

災害ボランティアセンター機能の充実 **<充実事業>**

大規模自然災害発生時に災害ボランティアセンターを円滑に設置・運営できるよう、区の関連部署および銀座ブロッサム指定管理者との3者協議を初の試みとして行い、現状における課題点等を共有しました。また、ボランティア向け講座とセンター運営訓練の連動性を高めたことで、講座受講者がセンター運営訓練にも参加し、より実践的なスキルアップにつながりました。

（1）中央区総合防災訓練の参加

災害ボランティアセンターおよび災害ボランティア活動の周知を行いました。

開催日 11月7日（日） 場所 久松小学校、有馬小学校、十思スクエア

（2）災害ボランティア講座の実施

災害ボランティアについての正しい知識や心構えを理解してもらうため、災害ボランティアを志す区民等を対象に講座を開催しました。

開催日 2月19日（土） 会場 本会会議室 参加者数14名

(3) 災害ボランティアセンター運営訓練の実施

本会職員と区民ボランティア等を対象に、災害ボランティアセンターの仕組みや支援の流れなどを全体的に把握することを目的とした運営訓練を実施しました。

また、新入職員を対象に災害ボランティアセンターについての講義研修を実施しました。

開催日 3月1日(火) 会場 中央区役所会議室

参加者数 30名(職員21名、区民ボランティア等9名)

(4) ボランティア保険(天災Cプラン)の保険料助成

被災地で活動する区民や区内在勤者を対象に、ボランティア保険の保険料を助成しました。

助成額 1,400円/名(天災Cプランの保険料全額) 助成者数 14名

10 高齢者食事サービス事業

21,172,545円

調理が困難な70歳以上(要支援・要介護認定者は65歳以上)のひとり暮らし・高齢者世帯・日中独居の在宅高齢者を対象に、栄養バランスの向上と安否確認を兼ねて、昼食と夕食を配食しました。カロリーやたんぱく質の摂取制限がある方には特別食を配食したほか、一部の地域では区民である食事サービス協力員による配食も行いました。

また、利用者へのサービス向上と安定的な事業継続のため、平成28年度から複数業者による配食を行っています。

※1人当たりの配食数：昼食・夕食あわせて週14食以内

(1) 年間配食数

(単位：食)

業 者						協力員	計	
昼 食			夕 食			業者計		昼食のみ
一般食	特別食		一般食	特別食				
	エネルギー調整食	たんぱく質調整食		エネルギー調整食	たんぱく質調整食			
37,816	2,103	1,314	46,028	1,904	1,113	90,278	334	90,612

(2) 生活区分別対象者数

(単位：名)

		ひとり暮らし	高齢者世帯	日中独居	計
一般食		224	161	47	432
特別食	エネルギー調整食	12	10	1	23
	たんぱく質調整食	5	4	2	11
一般・特別併用		0	1	0	1
計		241	176	50	467

11 ファミリー・サポート・センター事業

21,834,108円

子育ての支援を受けたい方(依頼会員)と子育ての手助けができる方(提供会員)を会員とする、ファミリー・サポート・センター事業を実施し、地域での支え合いによる子育てを支援しました。

(1) 会員登録状況

会員種別	京 橋	日本橋	月 島	区 外	合 計
依頼会員	403名	526名	1006名	0名	1935名
提供会員	55名	68名	145名	7名	275名
両方会員	16名	28名	79名	0名	123名

(2) 活動内容別件数・時間数

活 動 内 容	延件数	延時間数	比率(%)	
	(件)	(時間)	件数	時間数
保育所・幼稚園の登園前の預かり及び送り	16	15	1.0%	0.6%
保育所・幼稚園の迎え及び帰宅後の預かり	461	1020	27.7%	39.5%
保育所・幼稚園の登園前の預かり	0	0	0.0%	0.0%
保育所・幼稚園の帰宅後の預かり	13	35	0.8%	1.4%
保育所・幼稚園までの送り及び迎え	331	296	19.9%	11.4%
学童の放課後の援助	2	3	0.1%	0.1%
学童保育の迎え及び帰宅後の預かり	85	97	5.1%	3.7%
学童保育からの帰宅後の預かり	22	68	1.3%	2.6%
子どもの病気回復時の援助	0	0	0.0%	0.0%
子どもの習い事等の場合の援助	289	300	17.3%	11.6%
保育所・学校等休み時の援助	21	83	1.3%	3.2%
保育所等施設入所前の援助	2	12	0.1%	0.5%
保護者等の短期間・臨時的就労の場合の援助	80	226	4.8%	8.7%
保護者等の求職活動中の援助	0	0	0.0%	0.0%
保護者の冠婚葬祭による外出の援助	0	0	0.0%	0.0%
保護者等の外出の場合の援助	26	80	1.6%	3.1%
保護者等の病気、その他急用等の場合の援助	9	30	0.5%	1.2%
他の子どもの学校行事の場合の援助	2	14	0.1%	0.5%
保護者の妊娠中及び産後の援助	185	150	11.1%	5.8%
その他	122	158	7.3%	6.1%
合 計	1,666	2,587	100%	100%

(3) 会員向け講習会等の開催

会員を対象に事故防止に関する講習会等を実施しました。また、一部の講習会をオンラインで開催しました。

〔講習会〕 開催回数 8回 参加者 延53名

〔交流会〕 開催回数 2回 参加者 延11名

(4) 「ファミリー・サポート・センターおたより」の発行

事業に関する情報提供及び普及啓発を図るため、会報「ファミリー・サポート・センターおたより」を発行し、会員への配付や区内施設等での配布を行いました。

発行回数 年4回 発行部数 合計11,600部

12 コミュニケーション支援事業

1,881,599円

聴覚に障害のある方や団体等に登録手話通訳者・要約筆記者を派遣し、日常生活や団体活動等が円滑に行えるよう支援したほか、必要に応じ東京手話通訳等派遣センターの登録手話通訳者・要約筆記者の派遣を行いました。

また、登録手話通訳者の定期研修を実施しました。

(1) 活動実績 利用登録者29名

		派遣延件数	延利用時間
本会からの派遣	手話通訳者 14名	206件	642時間
	要約筆記者 4名	12件	33時間
東京手話通訳等派遣センター等への委託による派遣	手話通訳者	9件	16時間
	要約筆記者	8件	30時間

(2) 登録手話通訳者定期研修 開催回数 8回 参加者数 延95名

(読み取り・聞き取り技術研修、通訳現場における事例等の講義)

13 障害者外出介護事業

3,290,918円

視覚障害・知的障害のある方の通院及び日常生活上必要な外出等を支援するため、登録移動介護ヘルパーを派遣したほか、研修を実施しました。

[登録移動介護ヘルパー]

視覚障害者移動介護ヘルパー 28名

知的障害者移動介護ヘルパー 16名 (全員視覚障害者移動介護ヘルパー兼務)

(1) 居宅介護事業 (医療機関等への通院介助)

利用契約者 視覚障害者 9名 知的障害者 2名

利用件数 152件 利用時間 470.5時間

(2) 同行援護事業 (重度視覚障害者の外出支援)

利用契約者 視覚障害者12名

利用件数 348件 利用時間 735時間

(3) 移動支援事業 (日常生活上必要不可欠な外出及び社会参加のための外出介助)

利用契約者数 視覚障害者 3名 知的障害者 8名

利用件数 81件 利用時間 45.5時間

[登録移動介護ヘルパー研修実績]

開催日	会場	参加者数
6月24日(木)	本会会議室	12名
11月25日(木)	本会会議室	3名

14 チャレンジ支援貸付事業

4,784,625円

中学3年生及び高校3年生等の学習塾・通信講座等の受講費用並びに高校・大学等の受験料の貸し付けを行いました。

(1) 相談件数

新規 58件 継続 434件 計492件

(2) 貸付実績

塾代等受講費用 18件 貸付決定金額 3,354,500円

受験料 21件 貸付決定金額 868,500円

15 生活福祉資金等貸付事業

29,954,179円

(1) 生活福祉資金、臨時特例つなぎ資金相談・貸付件数

資 金 種 類		貸付前相談 件 数	貸付後相談 件 数	貸付決定 件 数
		貸付決定金額		
生活福祉資金				
福祉費（転宅費等）	金融機関や公的制度での借り入れが困難な低所得者世帯等に対し、経済的自立と生活の安定を図るため、民生委員による相談援助のもと、資金の貸し付けを行いました。	177	56	2
緊急小口資金		92	9	1
教育支援資金		111	236	1
離職者支援資金 （新規貸付終了）		—	18	—
総合支援資金		2	80	0
不動産担保型 生活資金		1	44	0
要保護世帯向け不動産担 保型生活資金		6	37	0
臨時特例つなぎ資金	住居を喪失し、公的給付制度又は公的貸付制度の申請を受理されている離職者に対し、当該給付等が開始されるまでの一時的な生活費の貸し付けを行いました。	4	0	0
その他	どの資金にも該当しない相談	10	—	—
合 計		294	295	4

(2) 新型コロナウイルス感染症に係る生活福祉資金特例貸付 ＜緊急対応＞

新型コロナウイルス感染症の影響により減収、休業等のあった世帯に対し、緊急かつ一時的な生活維持のための生活費の貸し付けの申請を受け付けました。

①緊急小口資金特例貸付（貸付金額上限20万円）

申請前相談 4,200件 申請後相談 16件 申請件数 2,822件

②総合支援資金特例貸付

(貸付金額上限20万円×3カ月 ※単身世帯は15万円×3カ月)

申請前相談 13,348件 申請後相談 1,964件 申請件数 2,242件

③総合支援資金特例貸付(再貸付) ※①②の貸付が終了した世帯を対象

申請件数 1,342件(相談件数は②総合支援資金特例貸付相談件数を含む)

(3)生活福祉資金調査委員会

[2月18日(金)開催]

議題1 正・副委員長の互選について

議題2 生活福祉資金等の事業概要及び令和3年度実績について

議題3 令和3年度長期滞納者に関わる催促の送付について

議題4 不動産担保型生活資金貸付について

議題5 新型コロナウイルス感染症に関わる生活福祉資金特例貸付の事業概要及び実績について

議題6 その他

16 福祉事業基金

10,121,802円

地域福祉推進のため基金の効率的な運用を図り、その基金の一部と運用益とを本会が実施する事業の充当財源としました。

基金現在額 383,500,000円 令和3年度積立金 なし 運用益 5,121,802円

取崩し額 5,000,000円

17 ボランティア基金

3,225,565円

ボランティア活動の振興を目的に寄付金を積み立て、その運用益をボランティア活動に関する事業の充当財源としました。

基金現在額 196,995,436円(目標額 2億円)

令和3年度積立額 113,255円 運用益 3,112,310円

18 在宅福祉サービス推進基金

175,578円

在宅福祉サービスの充実を目的として平成29年度に設置した基金の運用益を、在宅福祉サービスの推進に関する事業の充当財源としました。

基金現在額 129,000,000円 令和3年度積立金 なし 運用益 175,578円

19-1 歳末たすけあい事業

3,568,723円

<p>①歳末たすけあい運動</p>	<p>共同募金の一環として、町会・自治会、民生委員協議会等の団体や、法人、個人の協力を得て「歳末たすけあい(中央区地域福祉推進)募金」を実施しました。</p> <p>この募金から、在宅の寝たきり高齢者を介護している家族の方等へ見舞金を贈呈したほか、令和4年度に実施する福祉団体等への助成や小地域福祉活動、各種ボランティア活動の支援等地域福祉の推進に活用します。</p> <p>※募金実施期間 令和3年12月1日～12月31日</p> <p>募金額計 10,667,043円(目標額 12,000,000円)</p> <table border="1" data-bbox="446 672 1476 784"> <tr> <td>内 訳</td> <td>町会・自治会、女性団体等</td> <td>9,731,938円</td> </tr> <tr> <td></td> <td>個人・法人等</td> <td>935,105円</td> </tr> </table>	内 訳	町会・自治会、女性団体等	9,731,938円		個人・法人等	935,105円
内 訳	町会・自治会、女性団体等	9,731,938円					
	個人・法人等	935,105円					
<p>②見舞金の贈呈</p>	<p>贈呈額 2,950,000円 (贈呈先)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・在宅の寝たきり高齢者を介護する方 266名(1,855,000円) ・在宅の心身障害児の保護者 212名(1,080,000円) ・交通遺児 1名(15,000円) 						
<p>③地域福祉活動への配分</p>	<p>地域福祉活動費 7,098,320円(令和4年度に以下の事業に配分予定)</p> <p>【児童福祉】 ※〔 〕内は配分予定額</p> <ul style="list-style-type: none"> ひとり親家庭日帰りバス研修 [334,000円] 私立保育園運営費助成 [350,000円] 入進学児童・生徒への祝品贈呈 [500,000円] <p>【障害者福祉】</p> <ul style="list-style-type: none"> 福祉団体等助成 [2,820,000円] 障害者支援施設助成 [100,000円] <p>【高齢者福祉】</p> <ul style="list-style-type: none"> 高齢者クラブ連合会慰安大会 [650,000円] 会食と交流事業「ほがらかサロン」 [144,320円] <p>【ボランティア活動】</p> <ul style="list-style-type: none"> ボランティア講座等の開催 [300,000円] ボランティア活動団体助成 [150,000円] <p>【その他地域福祉】</p> <ul style="list-style-type: none"> ふれあい福祉委員会の支援 [1,100,000円] いきいき地域サロンの支援 [500,000円] ハンディキャブ貸出事業 [150,000円] 						

19-2 赤い羽根共同募金事業

①赤い羽根共同募金事業

「赤い羽根共同募金」の実施主体である中央地区協力会の事務局を本会が担い、町会・自治会、民生・児童委員協議会等の団体や、法人、個人の協力を得ながら「歳末たすけあい募金」と併せて共同募金事業を一体的に実施しました。

寄せられた募金は中央区内の民間福祉施設・団体等へ配分されるほか、町会・自治会の地域福祉活動にも使用します。

※募金実施期間 令和3年10月1日～12月31日

(1) 募金額計 2,987,738円 (目標額 3,500,000円)

内 訳	町会・自治会等(各戸募金)	2,852,305円
	個人・法人・募金箱等	68,920円
	職域募金	66,513円

(2) 募金配分

ア 地域配分 (令和4年度に配分予定) 計 1,070,000円

中央区内の福祉施設及び団体の設備費用や事業に対し配分します。

中央区身体障害者福祉団体連合会	170,000円
中央区肢体不自由児者父母の会	40,000円
中央区視覚障害者福祉協会	30,000円
中央区心身障害児・者の進路と生活を考える会	60,000円
中央区つつじ会	50,000円
中央区社会福祉協議会	300,000円
リバーサイドつつじ	300,000円
ピアつきしま	120,000円

イ 小地域福祉活動費 (令和3年度に配分済) 計 285,230円

赤い羽根共同募金に協力のあった町会・自治会に対し、各募金額の10%を町会活動費として配分しました。

※その他の募金は、東京都共同募金会から都内福祉施設等に配分されます。

②地区配分推せん委員会の運営

「歳末たすけあい募金」と「赤い羽根共同募金」の配分の透明性と募金使途の明確化を図ることを目的に「配分推せん委員会」を設置し、地域住民の意思や福祉ニーズを反映した公平な募金配分に努めました。

区民と地域課題や困りごとを共有し、解決方法を一緒に考え、交流を深める取り組みを進める地域福祉コーディネーターを配置しました。アウトリーチによる地域課題や困りごとの把握及び支援、社会的孤立に対応した居場所「おとなりカフェ・ちょこっと相談会」の運営、地域共生社会の実現に向けた各種講座の開催、区民と連携したプログラムの実施等を行いました。

(1) 日本橋地域における居場所づくり **＜新規事業＞**

日本橋浜町3丁目に多世代交流スペース『はまる一む』を令和3年6月から開設し、「おとなりカフェ・ちょこっと相談会（コミュニティカフェ兼福祉相談会）」を実施するなど、多世代交流及びアウトリーチの拠点として活用しました。また、「地域支えあいづくり協議体」等による他機関との連携を強化し、地域課題の解決に向けた取り組みを推進しました。

(2) 相談支援件数 ※生活支援コーディネーター計上分含む

個別支援回数 2,185回（全64ケース） 地域支援回数 2,067回（全66ケース）

(3) おとなりカフェ・ちょこっと相談会

コーヒーやジュース等を飲みながら、多世代交流を楽しむことができるコミュニティカフェ「おとなりカフェ」と、社会福祉士が生活の悩みごとや困りごとの相談に応じる「ちょこっと相談会」を開催しました。

①勝どきダイルーム（月島地域）

開催日 第1・3土曜日、第2・4火曜日：13時～16時

実施回数 46回 来場者数 456名 相談件数 68件

②多世代交流スペース「はまる一む」（日本橋地域）

開催日 毎週木曜日、第1・3日曜日：13時～17時

実施回数 54回 来場者数 255名 相談件数 41件

新型コロナウイルス感染拡大防止のため、下記会場ではおとなりカフェの実施を中止し、ちょこっと相談会のみ開催しました。

③聖路加健康ナビスポット：るかなび（京橋地域）

実施回数 12回 来場者数 26名 相談件数 16件

④喫茶アラジン（京橋地域）

実施回数 6回 来場者数 16名 相談件数 14件

(4) 地域活動拠点を活用した区民主体の取り組み

①勝どきダイルーム

活動団体数 17団体 活動回数 188回

（高齢者関係 5団体、子ども関係 4団体、対象制限なし 8団体）

②多世代交流スペース「はまる一む」

活動団体数 1団体（高齢者関係） 活動回数 7回

(5) 講座の開催

①場づくり入門講座

地域共生の場を立ち上げて運営するリーダーを養成する講座を開催しました。

開催日 12月17日(金)～2月25日(金) 計6回

会場 本会会議室 参加者 16名(延べ参加者数40名)

②ささえあいサポーター養成講座

地域で不安や悩みを抱えた人たちに気づき、必要な支援へとつなぐ見守りの担い手を養成する講座を開催しました。

開催日 前編：7月2日(金) 後編：7月9日(金)

会場 本会会議室 参加者 延べ13名(前編8名、後編5名)

③グリーフサポート入門講座

地域で孤立しがちな方の背景にあるグリーフ(身近な人を亡くした悲しみや喪失感)について学び、区民同士の支え合い活動に活かす講座を開催しました。

開催日 前編：10月22日(金) 後編：10月29日(金)
専門職向け：11月12日(金)

会場 新富区民館
参加者 延べ45名(前編19名、後編17名、専門職向け：9名)

(6) 地域生活一時資金貸付事業

住居などが管理不全な状態にあり、生活の質が著しく低下している方の生活環境の改善に向け、貸付事業を行いました。利用実績はありませんでした。

ゴミ処分費(1件につき上限200,000円)

その他生活環境改善に必要な費用(上限30,000円)

(7) 地域の居場所づくり助成

区民のための居場所づくりを目的とした取り組みに対し、必要な費用を助成する制度を実施しましたが、利用実績はありませんでした。

高齢者の生活支援や介護予防の基盤整備を担う生活支援コーディネーターを配置しました。

また、担い手の養成やサービスの開発を目的とした協議体（第1層）の運営に携わり、関係機関のネットワーク化を進め、地域のニーズと資源の把握を図った他、各地域の特性を生かした支えあいの仕組みづくりを目的とした協議体（第2層）を設置及び運営し、中央区に住む方、働く方と協議を進めました。

- (1) 相談支援件数（65歳以上対象） ※地域福祉コーディネーター再掲
個別支援回数 1,147回（全35ケース） 地域支援回数1,612回（全47ケース）

- (2) 地域支えあいづくり協議体（第1層）

[第1回 8月3日（火）開催]

議題 高齢者施策推進室より報告

生活支援コーディネーターによる取り組みについて

支えあいのまちづくり協議体（第2層）実施報告

意見交換 テーマ『高齢者のICT活用に向けた取り組みと課題について』

[第2回 1月18日（火）開催]

議題 高齢者施策推進室より報告

生活支援コーディネーターによる取り組みについて

支えあいのまちづくり協議体（第2層）実施報告

意見交換 テーマ『第2層協議体の各地域の取り組みの報告を受けて、各地域の取り組みのさらなる推進に向け、既存の社会資源の活用や連携のあり方について考える』

- (3) 支えあいのまちづくり協議体

地域の特徴を活かした支えあいの仕組みについて、身近な地域で話し合う「支えあいのまちづくり協議体（第2層）」を京橋、日本橋、月島地域で開催しました。

[京橋地域] 開催日 5月11日、7月16日、9月16日、11月24日、2月1日

会場 本会会議室

内容 地域のつながりづくりに向けた情報発信について等

[日本橋地域] 開催日 6月1日、8月31日、12月1日、3月15日

会場 多世代交流スペース「はまる一む」

内容 一人暮らし高齢者のつながりづくりについて等

[月島地域] 開催日 6月3日、8月26日、10月25日、1月14日

会場 勝どきダイルーム

内容 高齢者のICT活用によるつながりについて等

Ⅱ 社会福祉事業 さわやかワーク中央拠点区分

87,928,265円

1 さわやかワーク中央（就労継続支援事業B型）

44,371,905円

一般企業等での就労が困難な障害のある方を対象に、軽作業や施設外就労など福祉的就労の場の提供を通じて、知識・能力の向上に必要な訓練等の支援を行うとともに日中活動の充実を図りました。

(1) 利用状況（令和3年度末在籍者）

	性別		障害別			
	男性	女性	身体障害	知的障害	精神障害	その他
計	11名	7名	1名	15名	2名	0名

〔協力員〕 男性1名 女性9名 計10名

(2) 作業工賃

年間作業工賃 4,923,556円

支払人数 延191名（一人当たり平均工賃 月額25,778円）

(3) 就労支援事業収入の状況

分類	内容	収入額
軽作業の受託	タオル折り、封入、仕分け作業、アクセサリー等の袋詰作業	1,121,387円
点字名刺の作成	企業等からの受注により名刺の社名・氏名・電話番号等を点字化	168,700円
点字翻訳の受託等	パソコンによる文書の点字翻訳・印刷、「区のおしらせちゅうおう」等発送作業	74,657円
公園清掃等の受託	区立あやめ第一・第二公園、民間企業敷地内、区立総合案内板等の清掃	3,531,000円
自主製品等の製作・販売	自主製品販売（使用済み切手を利用した加工品、アクセサリー等）	79,800円
合 計		4,975,544円

(4) 障害者就労促進部運営委員会

議題1 正・副委員長の選出について

議題2 令和3年度「さわやかワーク中央」事業報告

議題3 令和3年度中央区障害者就労支援センター事業報告

議題4 「さわやかワーク中央」第三者評価の受審結果について

(5) 中央区地域生活支援拠点としての機能強化 **<新規事業>**

中央区の地域活動支援拠点等（ネットワーク）において、「さわやかワーク中央」は体験の機会・場として、「中央区障害者就労支援センター」は、緊急時の受け入れ対応等相談機能を担う事業所としてそれぞれ登録し、区内関係事業所との連携強化を図りました。

2 障害者就労支援センター事業

43,556,360円

障害のある方の一般企業等への就職の機会を広げ、就職後も安心して働き続けられるよう就労や生活に関する相談・支援を行うことにより自立と社会参加の促進を図りました。

(1) 利用状況

区分	人数	内訳
登録者数	231名	身体障害者 27名、知的障害者 86名、精神障害者 118名
就職者数	15名	身体障害者 1名、知的障害者 5名、精神障害者 9名 〔就職先〕 一般企業13名、特例子会社1名、就労継続支援A型1名

(2) 相談・支援実績

区分	件数	内容
就労支援	延5,061件	職業相談 4,398件、就職準備支援 153件、 職場開拓 170件、実習・訓練支援 76件、 職場定着支援 237件、離職調整・離職後支援 27件
生活支援	延788件	日常生活支援 403件、不安・悩みの解消 253件、 社会生活支援 112件、将来設計支援 20件

(3) 地域開拓促進

福祉施設等に在籍している就労希望者を積極的に就職に結び付けていくため、地域開拓促進コーディネーターが施設へ企業の就労情報を提供し、福祉的就労から一般就労への環境整備を進めました。また、障害者雇用への理解と啓発を図るため、本人・家族、企業向けの講演会を開催しました。

企業等への地域開拓促進 195件

〔講演会等〕

開催日	内容	会場	参加者
9月18日(土)～ 10月3日(日)	当事者向け・企業向け合同セミナー 「はらたく現場から学ぶ」	オンライン配信	参加申込人数 138名(102社) 再生回数391回

※上映会及びオンライン相談会は新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止

(4) 余暇支援事業

就職者が終業後に自由に集える場（愛称：ニコニコドットコム）や、交流の場を提供するとともに、就職後の生活面・精神面の支援を継続して行い、障害のある方の職場定着と地域生活の充実を図りました。併せて、生活面のスキル向上を目的とした講座を開催しました。

ニコニコドットコム開催回数 4回 参加者 延48名

※新型コロナウイルス感染拡大防止のため、10月、11月、1月、3月に開催

スキルアップ講座 開催回数 1回（ニコニコドットコムと同時開催）

- ・ 1月28日（金）「2022年になりたい自分を語り合おう」 参加者18名

(5) 就労支援事業所ネットワーク会議

区内の障害者就労継続支援A・B型施設等の担当者とネットワークを組み、障害者就労促進を目的に相互の情報交換や啓発活動を行いました。

開催回数 4回（オンライン開催）

(6) 指定特定相談支援（障害福祉サービス等利用計画の作成）

主に就労を目指すために障害福祉サービスを利用しようとする方に対し、サービス等利用計画を作成するとともに、相談や福祉サービス情報の提供を行いました。また、事業者等と連携し、サービスが円滑に提供されるように連絡や調整を行いました。

令和3年度契約者数 73名 相談支援等件数 3,846件

(7) 中央区地域生活支援拠点としての機能強化 **<新規事業>** ※P33再掲

中央区の地域活動支援拠点等（ネットワーク）において、「さわやかワーク中央」は 体験の機会・場として、「中央区障害者就労支援センター」は、緊急時の受け入れ対応等相談機能を担う事業所としてそれぞれ登録し、区内関係事業所との連携強化を図りました。

Ⅲ 公益事業 本部拠点区分

18,541,933円

1 シルバーワーク中央事業（高年齢者無料職業紹介事業）

18,541,933円

概ね55歳以上の高年齢者を対象に、フルタイム勤務からパートタイムまで雇用全般の仕事を無料で紹介し、高年齢者の社会参加と地域生活を支援しました。

また、多様な職種への就業機会を拡大するため、再就職支援セミナーやシルバーワーク中央独自の就職面接会を開催したほか、区内事業所の求人開拓に取り組み、自所求人確保に努めました。

(1) 求職者

新規 660名 再来 972名 計 1,632名

(2) 就職者 100名 就職率（就職者/新規求職者）15.2%

[就職者の職種分布]

専門技術	1名[1%]	事務	17名[17%]
販売	3名[3%]	労務	13名[13%]
清掃	18名[18%]	保安	11名[11%]
調理	7名[7%]	管理人	8名[8%]
福祉	6名[6%]	運転	5名[5%]
サービス	7名[7%]	生産工程	4名[4%]

(3) 事業所訪問 32件

(4) 合同就職面接会

開催日	場所	参加者	参加企業	就職者	主催
6月23日(水)	産業会館	31名	8社	11名	シルバーワーク中央
10月21日(木)	中央区役所	36名	9社	7名	シルバーワーク中央
2月25日(金)	産業会館	27名	5社	6名	中央区地域雇用問題連絡会議

(5) 再就職支援セミナー

開催日	場所	テーマ	参加者
5月20日(木)	京華スクエア	「コロナ禍でも役立つ就活の知識」	12名
11月18日(木)	女性センター ブーケ21	「人生100年時代に向けて」	17名

(6) 出張就職説明会&相談会

開催日	場所	内容	参加者
8月26日(木)	月島区民センター	企業による職種説明・相談会 講師による求人応募のコツ・相談会	16名

(7) 生きがいデザインセミナー（東京都・ハローワーク・東京しごと財団主催、中央区・シルバー人材センター、シルバーワーク中央が共催で実施）

開催日	場所	テーマ	参加者
1月19日（水）	日本橋公会堂	シニア生涯ワーキングセミナー	29名
2月16日（水）	中央区役所	生きがいデザインセミナー	37名

(8) シニア就業支援キャラバン事業への参加（都が主催）

開催日	場所	参加者
3月14日（月）	アートホテル日暮里	面接会77名・セミナー77名・ブース来所者13名

(9) おとなりカフェ・ちょこっと相談会での出張相談

実施回数	場所	相談件数
27回	勝どきダイルーム	45件

IV 収益事業 本部拠点区分

8, 211, 507円

1 自動販売機設置事業

6, 449, 907円

飲料や証明写真の自動販売機を公共施設等に設置し、その収益を本会が実施する事業の財源としました。

設置台数 48台（飲料46台、証明写真機2台） 収益額 6,449,907円

2 駐車場事業

1, 761, 600円

駐車場を運営し、その収益を本会が実施する事業の財源としました。

収益額 1,761,600円

名称 M. SUZUKI 駐車場 面積 77㎡

設置場所 中央区日本橋浜町三丁目29番5号

令和3年度各拠点・事業決算総括表

1 予算額対比

(単位：円)

拠点区分		予算額	決算額	差異	頁
サービス区分	事業名				
社会福祉事業本部拠点区分		473,962,000	392,197,635	81,764,365	3
法人運営サービス区分		203,486,000	170,804,820	32,681,180	3
	人件費・福利費	153,446,000	140,072,767	13,373,233	-
	退職金支払、積立	11,193,000	8,848,722	2,344,278	-
	庶務事務	27,194,000	13,152,655	14,041,345	-
	会議	1,339,000	666,482	672,518	3
	社協会員	974,000	834,266	139,734	5
	寄付	1,555,000	1,482,351	72,649	5
	広報	5,759,000	4,405,505	1,353,495	5
	地域福祉活動計画	2,026,000	1,342,072	683,928	5
地域福祉事業サービス区分		9,874,000	6,278,166	3,595,834	8
	ひとり親家庭日帰りバス研修	643,000	8,270	634,730	8
	盂蘭盆法要	636,000	552,797	83,203	8
	車いす・シルバーカーの貸し出し	535,000	152,113	382,887	8
	福祉団体等助成	3,800,000	2,390,000	1,410,000	8
	入進学祝い品贈呈	2,901,000	1,979,920	921,080	9
	ひとり親職業訓練貸付事業	20,000	5,000	15,000	9
	ハンディキャブの貸し出し	1,339,000	1,190,066	148,934	9
小地域活性化事業サービス区分		3,877,000	2,283,888	1,593,112	10
	ほがらかサロン	1,596,000	786,023	809,977	10
	ふれあい福祉委員会	1,558,000	1,025,820	532,180	10
	いきいき地域サロン	723,000	472,045	250,955	11
虹のサービス事業サービス区分		3,608,000	3,079,138	528,862	12
成年後見支援事業サービス区分		52,444,000	46,543,302	5,900,698	14
	権利擁護支援事業	21,928,000	20,012,936	1,915,064	14
	成年後見支援事業	24,979,000	24,471,892	507,108	15
	社会貢献型後見人養成講習	5,190,000	1,743,136	3,446,864	16
	成年後見助成事業	347,000	315,338	31,662	17
ボランティア活動推進事業サービス区分		8,691,000	6,331,879	2,359,121	18
	ボランティア活動の支援	2,798,000	2,376,456	421,544	18
	ボランティア講座	1,352,000	1,060,955	291,045	19
	ボランティア団体等助成	4,541,000	2,894,468	1,646,532	20

健康福祉まつり事業サービス区分	5,608,000	2,565,519	3,042,481	21	
地域活動情報等発信事業サービス区分	2,244,000	2,242,370	1,630	21	
災害ボランティア育成支援事業サービス区分	821,000	307,446	513,554	21	
高齢者食事サービス事業サービス区分	22,479,000	21,172,545	1,306,455	22	
ファミリーサポートセンター事業サービス区分	25,403,000	21,834,108	3,568,892	23	
コミュニケーション支援事業サービス区分	2,657,000	1,881,599	775,401	24	
障害者外出介護事業サービス区分	4,099,000	3,290,918	808,082	25	
チャレンジ支援貸付事業サービス区分	5,412,000	4,784,625	627,375	25	
生活福祉資金等貸付事業サービス区分	29,955,000	29,954,179	821	26	
福祉事業基金サービス区分	25,048,000	10,121,802	14,926,198	27	
ボランティア基金サービス区分	3,511,000	3,225,565	285,435	27	
在宅福祉サービス推進基金サービス区分	176,000	175,578	422	27	
歳末たすけあい事業サービス区分	4,612,000	3,568,723	1,043,277	28	
地域福祉コーディネーター事業サービス区分	41,957,000	33,751,465	8,205,535	30	
	人件費	27,717,000	23,135,243	4,581,757	30
	事務費	3,656,000	2,893,002	762,998	30
	小口資金貸付	460,000	0	460,000	31
	はまる一む	10,124,000	7,723,220	2,400,780	31
生活支援コーディネーター事業サービス区分	18,000,000	18,000,000	0	32	
社会福祉事業さわやかワーク中央拠点区分	100,682,000	87,928,265	12,753,735	33	
	さわやかワーク中央サービス区分	52,350,000	44,371,905	7,978,095	33
	就労継続	6,500,000	4,975,544	1,524,456	33
	運営管理	45,850,000	39,396,361	6,453,639	33
	障害者就労支援センター事業サービス区分	48,332,000	43,556,360	4,775,640	34
公益事業本部拠点区分	20,404,000	18,541,933	1,862,067	36	
シルバーワーク中央事業サービス区分	20,404,000	18,541,933	1,862,067	36	
収益事業本部拠点区分	7,035,000	8,211,507	△ 1,176,507	37	
自動販売機設置事業サービス区分	5,273,000	6,449,907	△ 1,176,907	37	
駐車場事業サービス区分	1,762,000	1,761,600	400	37	
サービス区分合計	602,083,000	506,879,340	95,203,660		
内部取引消去	△ 40,511,000	△ 24,860,807	△ 15,650,193		
合計	561,572,000	482,018,533	79,553,467		

※執行率 85.8%

2 決算額対比

(単位：円)

拠点区分	令和3年度 (内部取引消去前)	令和2年度 (内部取引消去前)	増(△)減額
I 社会福祉事業本部拠点区分	392,197,635	368,720,877	23,476,758
II 社会福祉事業 さわやかワーク中央拠点区分	87,928,265	86,274,346	1,653,919
III 公益事業本部拠点区分	18,541,933	19,229,248	△ 687,315
IV 収益事業本部拠点区分	8,211,507	7,027,002	1,184,505
内部取引消去	△ 24,860,807	△ 20,199,251	△ 4,661,556
合 計	482,018,533	461,052,222	20,966,311

各拠点区分・事業の主な増減 (単位：千円)

I 社会福祉事業本部拠点区分

[法人運営サービス区分]

・職員人事異動等に伴う人件費減 (△2,993)、第2期地域福祉活動計画策定終了等に伴う委託費減 (△6,333)

[成年後見支援事業サービス区分]

・職員人事異動等による人件費増 (7,051)

[健康福祉まつり事業サービス区分]

・健康福祉まつり実施に伴う委託費等増 (2,548)

[生活福祉資金等貸付事業サービス区分]

・新型コロナウイルス感染症に係る生活福祉資金特例貸付実施に伴う委託費増 (9,380)

[地域福祉コーディネーター事業サービス区分]

・はまる一む開設等に伴う事務費増 (7,723)、職員育休復帰等による人件費増 (1,518)

II 社会福祉事業さわやかワーク中央拠点区分

[さわやかワーク中央サービス区分]

・開所日及び利用者増による訓練等給付費増 (2,517)

III 公益事業本部拠点区分

・シルバーワーク中央職員人事異動等による人件費減 (△973)

IV 収益事業本部拠点区分

[自動販売機設置事業サービス区分]

・自動販売機設置手数料収入増 (1,176)